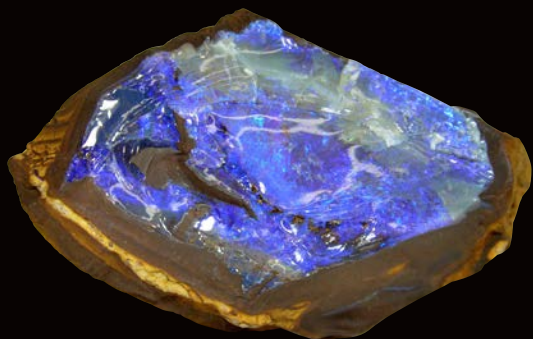


き たんぱくせき
貴蛋白石(オパール)



『樞ノ木大学士の野宿』

それが君みんな貴蛋白石オパールの火の
燃えるやうなやつなんだ。

研ぎ澄まされた天河石天盤の半月
すべてこんなに錯綜した雲やそらの景觀が
すぎとほつて巨大な過去になる

『春と修羅』「風の偏倚」

ほうかいせき
方解石



一挺のかなつちを持つて
南の方へ石灰岩のいい層を
さがしに行かなければなりません
『春と修羅』「雲とほんのき」

てんがせき
天河石

